

朝 日 町

議  会

だ よ り

令和6年10月1日発行

No. 196
9月定例会号



令和5年度事業 振り返る 気になる 朝日町の防災対策

子ども学校「夏のかんたんおやつ教室」
講師の先生に教えてもらいながら、
豆乳いちごムースを作る小学生たち

関連記事 P.12

【朝日町議会だより】

発行／三重県三重郡朝日町議会

編集／議会広報特別委員会

TEL／059・377・5656

FAX／059・377・2212

令和6年第3回定例会が、9月2日から11日までの10日間の会期で開催され、人事案件2件、条例改正2件、決算認定7件、補正予算4件などが提出され、慎重な審議が行われました。

議案 48

令和5年度一般会計決算

歳入 49億5582万円
歳出 48億2098万円



1000分の1にして家計に置き換えてみると

町の家計簿

— 収 入 —		— 支 出 —	
(前年度との差)		(前年度との差)	
給料 【町税】	202万7千円 (1万2千円)	生活費 【人件費・物件費・補助費等】	295万1千円 (26万5千円)
パート収入 【負担金・使用料・手数料など】	7万3千円 (5千円)	養育費・医療費など 【扶助費】	67万円 (4万5千円)
親からの仕送り 【地方交付税・国庫支出金など】	211万5千円 (5万7千円)	車の修理代など 【維持補修費】	2万円 (▲1万3千円)
ローンの借入 【町債】	14万4千円 (▲6万6千円)	子どもへの仕送り 【他会計への繰出金】	31万5千円 (▲27万5千円)
その他の収入・貯金引出 【寄附金・繰入金・繰越金・諸収入】	59万4千円 (▲7万8千円)	貯金 【積立金】	24万8千円 (5万3千円)
不動産収入 【財産収入】	2千円 (600円)	生命保険など 【投資・出資・貸付金】	1千円 (90円)
1年間の収入合計	495万5千円 (▲6万9千円)	家屋の増改築など 【投資的経費】	21万8千円 (▲15万3千円)
		災害からの復旧 【災害復旧事業費】	2千円 (▲5千円)
		ローンの返済 【公債費】	39万5千円 (1万円)
		1年間の支出合計	482万円 (▲7万2千円)
貯金残高は	185万円 (▲6万円)	ローンの返済残高は	410万円 (▲24万円)

令和5年度決算 身近な事業

歳入

ふるさと寄附金 1016万9千円

令和5年度 寄附受入実績 (使途別)		
使途 (基金)	件数(件)	金額(千円)
教育への支援	55	815
まちづくりへの支援	34	561
歴史・文化財の調査・収集への支援	15	249
地域交流への支援	2	31
新庁舎建設への支援	14	188
使途を指定しない	515	8325
合計	635	10169

令和4年度は647件、926万9千円でした。前年度と比較すると、件数は減りましたが寄附額は1016万9千円となり1000万円を超えました。



▲令和6年度から返礼品として出品された「命名竹あかり」

歳出

朝日中学校トイレ改修工事 8307万2千円

トイレの老朽化が進んでいいため、和式便器から洋式便器への変更及び全面改修を行い、教育環境の向上を図りました。

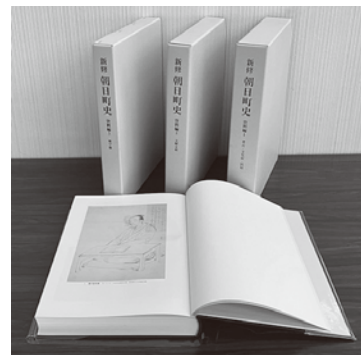


朝日町生活者応援事業 4464万円

エネルギー・食料品の物価高騰の影響を受けた町民の方々への速やかな支援として、全世帯を対象に1世帯あたり令和5年8月に5千円分、令和6年2月に4千円分のギフトカードを交付し、家計の負担軽減を図りました。

町史編さん事業 4551万8千円

朝日町ゆかりの江戸時代の国学者 橘守部に関する資料を掲載した『新修朝日町史』資料編3 橘守部を令和6年3月に刊行しました。



議案 49～54

令和5年度 特別会計決算の状況



	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	7億 286万円	6億9573万円	713万円
介護保険特別会計	6億7716万円	6億6277万円	1439万円
墓地公園特別会計	559万円	547万円	12万円
後期高齢者医療特別会計	1億4947万円	1億4560万円	387万円
水道事業会計	—	—	(当年度純損失) 49万円
下水道事業会計	—	—	(当年度純損失) 2053万円

町の考えはいか下

一般質問

8人の議員が質問

一般質問とは、議員が町政運営全般について、町長などの執行機関に対して質問や報告を求めることです。

9月定例会では、8人の議員が登壇し、町政に提言や質問を行いました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を登壇順（質問順）にお知らせします。

※原稿は質問した議員が提出し、編集を広報特別委員会で行っています。



仲 義隆 … P.5

- ◆積極果敢な**行財政改革**で早期の信頼回復を期し
- ◆「子ども・**子育て支援事業の拡充**」で持続可能な安心できる町づくりを



水谷 正秀 … P.6

- ◆マイナンバーカードと**マイナ保険証の一体化**について



井上 真理 … P.6

- ◆**公民館の教室運営**について



本田 麻由 … P.7

- ◆**子ども医療費助成制度**について



北村 登 … P.7

- ◆**交通安全対策**について



山本 順一 … P.8

- ◆**総合教育会議**について
- ◆**他の自治体から学ぶ**



宮本 秀治 … P.9

- ◆**下水道**につきまして



吉田 悠 … P.9

- ◆**熱中症対策**について



なか よしたか
仲 義隆 議員

積極果敢な行財政改革で早期の信頼回復を期し

働き方改革は

答 多様な働き方を推奨していきます

議員 税収増をめざした「環境に優しい質の高い企業誘致」の促進計画とその取組みは。

町長 持続可能な地域経済の発展に貢献するものであり、農用地の除外条件が整う状況になれば関係機関と協議し企業の進出促進に向け取組みます。

議員 生産性向上による経費節減やサービスの拡大をめざした「働き方」改革の実態は。

議員 ”どれくらい辛抱すれば どんな道筋立てて どんな町にしてくれるの”という町民の声に対しては。

町長 第6次総合計画後期基本計画の策定を通してまちづくりの方針や主要な政策を明らかにし「みんなで創るあかるい未来 ささえ合い ひとみ輝く 朝日町」の実現をめざします。

町長 フレックスタイム制の導入、テレワークの実証実験、リモート会議、男性の育児休業取得及びその協力的な体制、ICT導入によるスマート自治体の構築や保育業務の負担軽減とサービス向上等に努めています。

「子ども・子育て支援事業の拡充」で持続可能な安心できる町づくりを

『未来への投資』としての政治的判断を

答 財政状況を踏まえ考えていません

議員 「子ども医療費助成制度」を18歳年度末まで拡充し、生産年齢人口増をめざした未来に禍根を残さない町づくりを提言するが。

町長 対象年齢を18歳まで拡充した場合は、町負担分として年間約1千7百万円増になります。年齢の引き上げには安定的な財源確保が必要で当町の財政状況を踏まえると現時点での拡充は難しいと考えています。

また、三重県内状況は、対象を15歳年度末までが15市町、所得制限を設けている市町が5市町ありますが、当町では所得制限なく実施しています。

議員 朝日小・中学校の児童・生徒の給食費の無償化で保護者の経費負担減と子育て支援を提言するが。

教育長 「学校給食法で給食の材料費は保護者負担とする。」とされており、学校給食の意義や果たす役割を保護者に十分認識していただくためにも無償化は考えていません。ただし、現在給食費を無償化していない他の自治体と無償化に向け国等へ要望を行っていきま

マイナンバーカードとマイナ保険証の一体化について



みずたに まさひで
水谷 正秀 議員

マイナ保険証の移行に関する町民への周知は

答 ホームページ・広報あさひ11月号で周知します

議員 直近のマイナンバーカードの取得状況は。

町長 8月18日現在の交付枚数は9280枚、交付率は、83・9%です。

議員 マイナ保険証の取得状況は。

町長 本年6月末時点で当町における登録数、登録率の状況は、国民健康保険が682名で59・7%、後期高齢者医療制度が699名で56・4%です。

議員 マイナ保険証を取得できていない町民の対応は。

町長 国民健康保険及び後期高齢者医療制度の被保険者へは、本年7月に郵送した被保険者証へ、マイナンバーカード利用促進に関するリーフレットを同封し、現行被保険者証の廃止、マイナ保険証への移行、及びマイナ保険証の登録方法やメリットについて周知しています。

議員 マイナ保険証を作らない人への対応は。

町長 マイナ保険証を登録されていない被保険者へは、資格確認書を郵送する予定です。

公民館の教室運営について



いのうえ まり
井上 真理 議員

講師の指導力に疑義が生じた場合は

答 場合によっては交代していただくことも

議員 教室の決定や講師の選定基準は。

教育長 今年度開講していない教室を優先的に決定しています。講師の選定は「生涯学習講師登録制度」の登録者と地域住民から指導者としての推薦があった方の中から生涯学習課で選定しています。

議員 講師料はいくらくらいで、一律か。

教育長 教室一回につき一律7千円です。

議員 若い方の定着率を高めるための何か有効な施策はあるか。

教育長 若い方が参加しやすい時間帯を設定したり、地域での様々な体験や様々な世代との交流を通じた学びなど、生涯を通じて世代を問わず興味をもって取り組める新しい価値を創出することが必要だと考えています。

議員 講師の指導力に疑義が生じた場合の対処法は。

教育長 講師及び受講者に聞き取りを行い、注意及び指導、場合によっては新しい講師の方に交代していただくことも考えられます。





ほんだ まゆ
本田 麻由 議員

子ども医療費助成制度について

現物給付対象年齢引き上げを

答 制度拡充に伴う負担増や財政状況を踏まえて検討します

議員 近隣市町の現状を朝日町としてはどのように捉えているのか。

町長 各市町の施策として、現物給付の拡充や対象年齢の引き上げを独自に取り組んでいるものと認識しています。

議員 現物給付含め、子ども医療費助成制度の対象年齢を据え置いている理由は。
町長 当町の助成制度は県内市町の中では平均的なものと考え、持続的で安定的な制度運営が必要のため、当町の財政状況を踏まえて据え置いています。

議員 現在、未就学児までとなっている現物給付の対象年齢引き上げの検討は。

町長 国民健康保険の減額調整廃止に伴い、当町も制度拡充に伴う負担増や財政状況を踏まえて検討していきます。

議員 子ども医療助成制度対象者の年齢を15歳年度末から18歳年度末までに引き上げの検討は。
町長 現状での拡充は難しいと考えますが、国、県、他市町の今後の動向に注視していきます。



きたむら のぼる
北村 登 議員

交通安全対策について

事故多発交差点での事故件数は

答 3年間で合計8件の事故が発生しています

議員 縄生地区の交通事故多発交差点での事故の件数と内容は。

町長 内訳として、人身事故1件、物損事故7件となっています。事故発生時間帯は、約半数が夜間の時間帯となっています。運転手の町内外の区別や出会い頭かどうかなどは捜査情報のため北警察署から回答をいただけませんでした。



▲縄生 495-1 交差点

議員 都度、対策をたっていると思いますが、その内容をご教示ください。また今後の見通しなど併せてお聞かせください。

町長 地元区長から付近の道路が、夜間、非常に暗いことから防犯灯の設置要望が提出されたことを受けて、令和4年9月に設置しました。これにより夜間の車両交通や歩行者通行の安全性が向上しているものと認識しています。今後については当該交差点を交通事故の発生が危惧される箇所の一つとして、自治区や朝日交番等関係機関と協力し、交通安全交通事故防止に向けて引き続き努めていきます。



やまもと じゅんいち
山本 順一 議員

総合教育会議について

総合教育会議の意義は

答 連携や支援を強化する場であり
極めて重要な会議として大きな意義があります

議員 矢野町政はどのように対応してきたか。
町長 教育現場から寄せられた声や要望を真摯に受け止め、安心して給食を楽しめる環境や基礎学力向上のための専門講師の確保、生徒の学力向上、GIGAスクールやICTの取り組み、特別教育支援員の配置、不登校生徒にはアドバンスプレイスの開設、トイレ改修などを行いました。

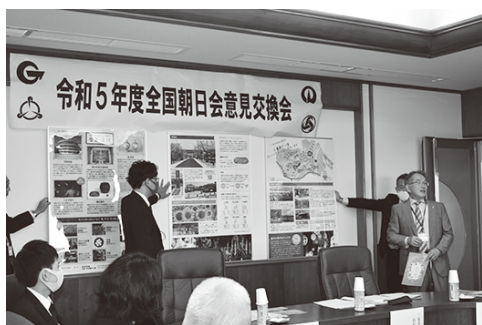


議員 総合教育会議の未来の姿は。
町長 現在策定中の教育大綱では、教育を通じてすべての世代が生涯にわたり活躍できる社会を目指すという理念を掲げています。この教育大綱を指針とし、学校教育に限らず、地域全体の教育力向上に資するため、社会教育などの広範な分野についても積極的に議論を進めていきます。

他の自治体から学ぶ

姉妹都市・友好都市の提携は

答 現段階では検討していません



▲当町で開催された意見交換会

議員 職員による他市町に関する調査研究や交流は。
町長 町が抱える課題について先進的な取り組みを行っている自治体の視察・研究を行い、町の政策に役立てることを目的として先進地視察等を実施しています。

議員 全国朝日会で得られた情報・学びをどのように町政に活かしてきたか。
町長 具体的な事例や施策を共有した結果、デジタル田園都市国家構想交付金を活用してデジタルツールの導入が実現し、業務効率化や町民サービス向上が進みました。また過去には各町村の文化財を紹介する文化交流、経済交流としては各町村の特産品の魅力を広く発信することで各町村間の経済的な結びつきが強化され、地域の活性化が図られたと考えます。



みやもと しゅうじ
宮本 秀治 議員

下水道につきまして

更新の時期は

答 早い時期に更新が必要となります

議員 特に污水管について他の町よりも早い時期に更新が必要になりますか。

町長 他の町よりも早い時期に更新が必要となります。

議員 更新費用は、耐久性などを考慮すると高いものや低いものがあると思いますが、町としてはどのように考えていますか。

町長 経済性・費用比較も考慮した上で、改築と判定された場合、更新（布設替え）と長寿命化（更生工法）で「既設管の状況」「流下能力の確保」「現場条件」そして「経済性」を踏まえ比較検討を行っています。

議員 更新の費用は、料金が、一般会計からの補助か、どちらが望ましいですか。

町長 総務副大臣から発出された通知により、料金の負担によって対応するものと考えています。

議員 ここ最近の新規の接続状況、町からの呼びかけや広報、訪問活動はどのようにしていますか。

町長 令和5年度においては「1件」で、令和6年に下水道未接続アンケートを実施しました。



よしだ ゆう
吉田 悠 議員

熱中症対策について

熱中症予防について町民への啓発は

答 広報あさひへの掲載や、ポスター掲示により注意を呼びかけています

議員 熱中症特別警戒アラート発令時における、町民への対応は。

町長 熱中症特別警戒アラートが発令された場合は、涼しい環境下で過ごし、不必要な外出を行わないなどのお願いや、クーリングシエルトターの開設状況を広報無線や朝日Sアラート、ホームページなどで周知することになります。

議員 熱中症予防について、あさひ園、小学校、中学校について対策は。

教育長 あさひ園においては、WBGT値を1時間ごとに測定し、猛暑時には屋外での活動を控え、気温と湿度を確認しながら、プールや水遊びなどの活動を行っています。

また小中学校においては、「学校における熱中症対策マニュアル」において、WBGT値が31以上の場合、「直ちに運動を中止する」に改定し、対応しています。

また中学校では、夏休み期間中の部活動の開始時間を早めたり、体育祭の開催時期を9月から10月に変更するなどの対策を行っています。

WBGT (湿球黒球温度)とは・・・

気温、湿度、周辺の熱環境の3つを取り入れた温度の指標。運動に関する指数

気温	24℃まで	24～28℃	28～31℃	31～35℃	35℃以上
WBGT温度	21度まで	21～25度	25～28度	28～31度	31度以上
熱中症予防のための運動指数	ほぼ安全	注意	警戒	嚴重警戒	運動は原則禁止

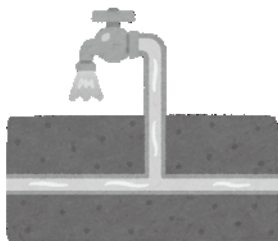
8月19日に防災対策特別委員会が開催され、活発な意見が出されました。



朝日 気になる 防災

水道管 耐震化率は

全水道管の耐震化率は57・4%です。
令和20年度までの水道管耐震化計画があり、現在の進捗率は26%と順調です。



倒壊家屋 想定は



過去最大規模の南海トラフ地震が起きた場合、地震による倒壊家屋は約30棟、町全家屋の約0・97%と想定します。

熱中症対策

空調設備の 設置は

指定避難所とされている朝日小学校体育館、4階ホール及び中学校体育館の空調設備の設置は、財政改推進プランにより令和11年度以降に先送りしています。

要望

空調については、児童・生徒の熱中症対策、また避難所となったときでも必要なので、財政改革推進プランはあると思うが、早急に対応をお願いしたい。

医療器具の準備、 医療体制は

災害時の熱中症を主眼とした医療器具や薬品の準備はしていません。大規模災害時の医療スタッフについては、県へDMAT、四日市医師会へJMATを要請します。

災害への備え はできていますか？



今どうなっている？ 町の備蓄品

(防災備蓄倉庫)

スコップ	90個	オムツ (乳児用)	720枚
投光器	8基	オムツ (Sサイズ)	656枚
エアertent	2基	オムツ (Mサイズ)	512枚
簡易トイレ・テント	114基	オムツ (Lサイズ)	252枚
障がい者用トイレ	4基	生理用品	2580枚
オストメイト用トイレ	1基	毛布	200枚
段ボールベッド	162個	保存水	9600ℓ
パーティション	150個	サバイバルフーズ	1500食
エアーマット	298個	野菜スープ	900食
給水袋	3900枚	ゼリー飲料	1600食
土のう袋	1000枚	アルファ化米	6216食
トイレットペーパー	960個	育児用調整粉乳	25.6kg
携帯トイレ袋	4000枚	乳児用液体ミルク	20.6ℓ
オムツ (大人用)	208枚	使い捨て哺乳ボトル	100本

危険箇所 を知る



朝日町ハザードマップ

避難所 はどこ？



町の避難所

情報入手

防災アプリ
「朝日Sアラート」



日頃から 備える

MYまっぱラン+(プラス)



9月定例会 審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第44号	朝日町公平委員会委員の選任について 公平委員会委員に高本和弘氏を選任	同意
議案第45号	朝日町教育委員会委員の任命について 教育委員会委員に葛山博之氏を再任	同意
議案第46号	朝日町税条例の一部を改正する条例案	可決
議案第47号	朝日町国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決
議案第48号	令和5年度朝日町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第49号	令和5年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第50号	令和5年度朝日町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第51号	令和5年度朝日町墓地公園特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	令和5年度朝日町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第53号	令和5年度朝日町水道事業会計決算認定について	認定
議案第54号	令和5年度朝日町下水道事業会計決算認定について	認定
議案第55号	令和6年度朝日町一般会計補正予算（第2号） ※予算現額に1815万1千円を追加し、46億2857万3千円にする	可決
議案第56号	令和6年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号） ※歳出予算の組み替え	可決
議案第57号	令和6年度朝日町水道事業会計補正予算（第1号） ※収益的支出・資本的支出の補正	可決
議案第58号	令和6年度朝日町下水道事業会計補正予算（第2号） ※収益的支出・資本的支出の補正	可決
議案第59号	三重県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	可決

町長の行政報告

南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)の対応

8月8日夕方に、宮崎県日向灘を震源としたマグニチュード7.1の地震において、気象庁は南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を公表しました。

当町においても、災害対策本部を設置して、ホームページや朝日Sアラートなどで住民の皆様へ注意喚起を実施しました。幸いにも、大地震につながる可能性のある地殻変動が観測されなかったことから、国は呼びかけを終了しました。地震の発生は予測困難な自然災害です。引き続き「自分でできる防災対策」を講じていただきますようお願いいたします。



『新修 朝日町史』 編さん事業

令和元年12月に『資料編1 考古・文化財・民俗』、令和3年3月に『資料編2 文献史料』、令和6年3月に『資料編 橋守部』を刊行しました。10月には、『通史編』・『別編』の刊行を予定しています。

『通史編』は、町内の地質や生息する動植物を記した自然分野と現代にいたる人々の営みや町の発展を記した歴史分野で構成されています。

『別編』は時代ごとにテーマを設け、コラムを添えながら紹介しており、町内各世帯に無償配布します。

三重郡議会議長会要請活動

8月20日、川越町役場において、三重郡正副議長会議が行われました。

毎年、三重郡各町から喫緊の課題を出し合い、早期解決に向け県へ要望していくものです。

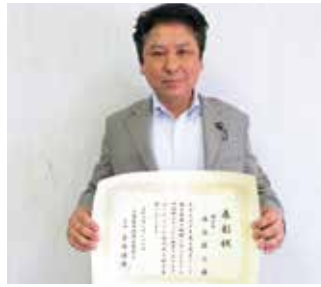
当町からは、昨年に引き続き「北勢バイパス（みえ朝日I.C.）と町道の交差点改良」と「国道1号線道路拡幅の早期整備」について要望を行いました。

今後もこの要望が実現されるよう引き続き関係機関と連携していきます。

表彰

三重県町村議会議長会 自治功労者表彰 水谷 保之 議員・井上 真理 議員

去る7月29日、三重県町村議会議長会定期総会において、議員在職13年以上の功労により水谷保之議員、井上真理議員が表彰を受けられ、9月2日の全員協議会において表彰の伝達が行われました。



表紙の写真より

子ども学校のご紹介

朝日町子どもたちに学校や家庭だけでは得ることができない友達づくりや、遊びを経験してもらうことを目的として、活動（子ども学校）をしています。「夏のかんたんおやつ教室」のほか、今までに「畑で夏野菜をつくろう！」と「竹水鉄砲をつくろう！」が開催されました。詳しくは、朝日町子ども会育成者連絡協議会【事務局】生涯学習課まで。TEL059-377-2513



議会を傍聴しませんか

令和6年 第4回(12月)定例会の予定 **9時開会**

月	火	水	木	金	土	日
12/2	3	4	5	6	7	8
本会議		委員会	委員会			
9	10	11	12	13	14	15
		本会議				

行政報告
一般質問
提案説明
質疑

委員長報告
質疑
討論
採決

民生教育常任委員会

総務建設常任委員会

本会議は30人、委員会は10人まで傍聴できます。

日程等は変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問合せください。

議会事務局 TEL 059-377-5656



議会広報特別委員会
委員長 本田麻由
副委員長 吉田 悠
委員 井上真理
委員 北村 登
委員 清 将人

井上 真理 (記)
暦の上では、涼しさを感じる時期となりましたが、まだまだ厳しい残暑が続いております。この広報が手元に届く頃には暑さもおさまり、過ごしやすい季節となっていることを願っております。
さて、今号では8月に行われた防災対策特別委員会と9月定例会での審議の様子をお届けします。地域の課題や住民の皆さまから寄せられたご意見を元に、より良い町づくりに向けた質問が行われました。時節にあったタイムリーな質問も多くあったと自負しております。これからも災害対策や高齢化社会への対応、子育て支援など、様々な問題に議員一同取り組んでまいります。これからも皆さまの声を大切にしながら、地域に貢献できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記